

関東同窓会新年会に 103 名が出席 1月18日

関東同窓会会長 上原 昇 (2組)

この時期にしては暖かい1月18日(木)の夜、千代田区一ツ橋の日本教育会館にて恒例の関東同窓会新年会が開催された。当日は53期から106期までの同窓生が103名参集して賑やかな新年会となった。

65期は代表幹事の宮原豊君(9組)の呼びかけもあり、10名の同期が集まった。

17時からの幹事会を終えて、18時半からアトラクションのミニコンサートが始まる。

冒頭、会長の上原から新年のあいさつとして、「今年は関東同窓会創立60周年を迎える。60周年記念誌としてDVDに新年会や総会の映像記録を残しておきたい。今日も4台のビデオカメラで演奏会の様子を撮影している」と話があった。

今回は103期のミュージシャン高橋真理さん(103期、軽井沢在住)のクラリネット演奏を細井美来さんのピアノ伴奏で聴いた。約1時間の演奏会では、クラシックから軽音楽まで、さらには同窓で昨年亡くなった山川啓介さん(61期、本名:井出隆夫)の作詞曲などを軽やかに演奏してくれた。演奏の締めは高橋さんのリードで上田高校校歌をみんなで合唱。その後会場を移してのパーティでは、50年の世代を超えて懇親の輪が広がった。

【コンサート風景、右が高橋さん、左が細井さん、撮影は本村龍生編集長】

